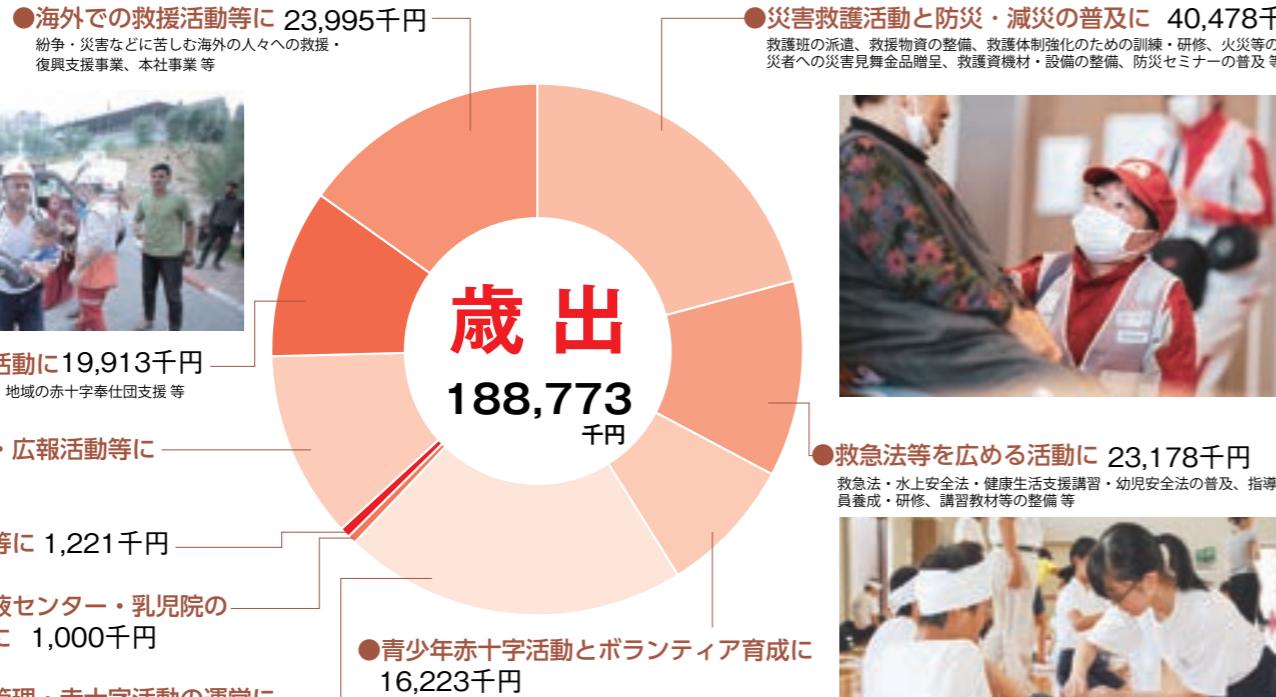


個人・法人の皆さまからお寄せいただく活動資金（日赤会費・寄付金）を財源に実施を計画している
日赤島根県支部の事業予算は以下のとおりです。



※赤十字病院、血液センター、乳児院は施設毎の会計になっており上記には含まれていません。

活動資金(日赤会費・寄付金)へのご協力ありがとうございました

3万円以上の活動資金にご協力いただき、掲載にご了解いただいた皆さまをご紹介いたします。

(対象期間:令和5年8月～令和6年2月)

● 松江市	熊野大社	北陽警備保障㈱	江田クリニック産婦人科	物部神社	● 津和野町
稻塚 公郎	小林クリニック	(株)ホンダクリオ島根	L C C(株)	● 安来市	佐山 一
小原 正嗣	(医)佐々木医院	(株)マーク	(医)おおかわクリニック	高見 明秀	● 吉賀町
柏井 郁子	山陰マテリアル㈱	(株)ミック	K - B O X(株)	中田 佳代子	松浦 暢夫
加藤 洋	(株)サンコーフーズ	妙心寺派山陰西教区第一部女性部会	(株)山陰産業	森脇 重光	● 海士町
門脇 美保	島根県湾岸建設協会	森のくまさんパン耳募金	島根県グラウンド・ゴルフ協会	(医)林木会	楠見 節雄
桑原 弘	(一社)島根県森林協会	龍覚寺	大湖工業(株)	● 江津市	● 西ノ島町
佐藤 義則	(一財)島根県建築住宅センター	曾我 悅子	田中歯科医院	高宮 節男	安達 良人
澤本 浩	島根県土地改良事業団体連合会	平野 光徳	(有)なんぽうばん	山脇 里美	● 隠岐の島町
昌子 宗賢	島根自動機(株)	おさだ眼科クリニック	(株)日本環境プロジェクト	(株)井上組	瀬本 泰隆
中島 健治	島根水道(株)	(有)栗栖水産	福間商事(株)	● 雲南省	(有)ケーティーエス
野々村 健造	(株)島根東亜建物管理	さかね食堂	御井神社	(故)細木 正子	【ご香典からのご寄付】
橋本 雅	松栄設備(株)	第一建設工業(株)	● 浜田市	堀江 正徳	● 松江市
丸山 理留敬	(株)正建工業	マルハマ食品(株)	三輪 知広	(株)ゼンキンメント	(故)伊藤 一惠
棕木 和雄	善福寺	● 出雲市	(有)斡旋企画	(有)大東駅前薬局	[ACTION! 防災・減災協賛寄付]
脇坂 良行	(医)大学前のつ内科クリニック	加藤 吉美	西行建設(株)	● 奥出雲町	● 松江市
(有)アルソアイとくま	(株)大勢シェル	昌子 洋	寺戸工業(株)	安部 正教	島根トヨタ自動車(株)
(医)いきいき・クリニック	つきざわ内科医院	高橋 泰孝	(株)美都の森モトヒロ	(株)安部	● 出雲市
胃腸科内科田中医院	津田小学校前よしの医院	高橋 照子	(株)ランドマック	● 飯南町	赤帽島根県軽自動車運送(協組)
(有)伊藤金次郎商店	(株)テクニカルカンパニー	中澤 悅子	● 大田市	● 美郷町	(株)環境理化学研究所
(株)エイム建設コンサルタント	(株)日西テクノプラン	安井 清	大澤 優彦	漆谷建設(株)	(株)コスモ建設コンサルタント
(有)エムエム	野白保温(有)	アルファー食品(株)	岡田 和悟	(有)西村土木	● 益田市
エム・コーテック(株)	(有)原田商事	(医)いいつかクリニック	藤谷 崇文	● 邑南町	大畑建設(株)
(株)M J ピーフ	(株)ひらぎの	出雲大社	安田 隆司	鹿野 好明	● 安来市
(株)オネスト	(有)ヒロノ製作所	出雲防災商事(有)	(株)E・テック	(有)中田建設	
(株)共立エンジニア	(株)藤原技研工業				

※紙面の都合上ご紹介できませんが、この他にも多くの皆さまから活動資金にご協力をいただきました。心より御礼申し上げます。

*敬称略・順不同



「日赤オリジナル防災セット」を3名様にプレゼント！

①名前 ②郵便番号 ③住所 ④電話番号 ⑤年齢 ⑥本紙のご感想

を明記のうえ、ハガキでご応募ください。

●応募先 〒690-0873 松江市内中原町40 日赤島根県支部 総務課

●応募締切 令和6年6月28日(金)必着

※当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

また収集した個人情報につきましては、個人情報保護法及び日本赤十字社の個人情報保護規程に則り取り扱います。



しまねの赤十字

日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

Vol. 95
2024.04



能登半島地震災害、日赤の活動

被災地へ希望を届ける

島根の皆さまのご協力(日赤会費・寄付金)のおかげで、
私たちは、大切な“いのち”を救う活動を
つづけていくことができます。
日ごろのご支援に心より感謝申し上げます。

日赤島根県支部
WEBサイト

一緒になら、救える。

TEAM
SAVE365
Japanese
Red Cross Society

被災地へ希望を届ける

令和6年1月1日に発生した能登地方を震源とする地震は、石川県を中心に甚大な被害をもたらしました。多くの人々が日常を奪われ避難生活を送る中、日赤は発災直後から救護班の派遣や救援物資の配布など、被災地の支援に動いています。今回はその活動状況を報告するとともに、被災地の声をお届けします。

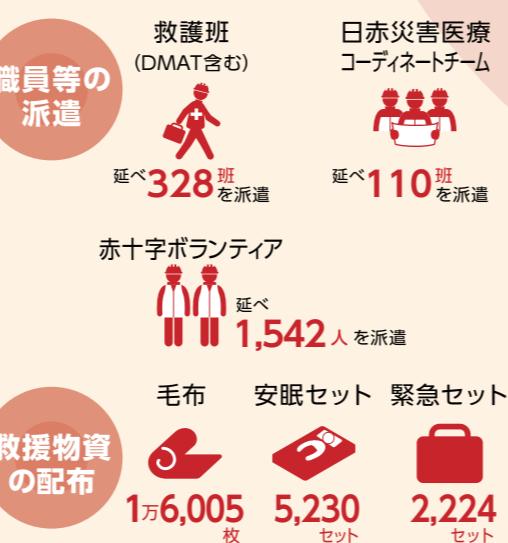


① 1月8日、矢田郷地区の避難所で被災者と言葉を交わす日赤福岡県支部の救護班（福岡赤十字病院）
② 1月9日、輪島市立大屋小学校避難所で新生児を抱く日赤岡山県支部の救護班（岡山赤十字病院）
③ 1月13日、七尾サンライフプラザの避難所で巡回診療を行う日赤島根県支部の救護班（松江赤十字病院）

日赤は、発災翌日の**1月2日**から**災害医療コーディネートチーム**、および**救護班(DMATを含む)**を現地に順次派遣し、被災者の手当てや診察などの救護活動を開始。避難所や医療支援が届きにくい孤立した集落や施設へ向けては、**巡回診療**も行っています。また、多くの**赤十字ボランティアの協力**により、毛布や安眠セット、簡易トイレなどの**救援物資を配布**する活動も実施しました。

さらに、1月4日からは「令和6年能登半島地震災害義援金」の受け付け口座を開設。寄せられた義援金は被災地の方々の生活を支援するため、全額を被災県の義援金配分委員会へ送金しています。

日赤の主な活動状況



(2月29日時点)



被災地からの声



寺田 静江さん（82歳・七尾市）

「地震が起きたのは、お正月のおせちを食べ終えて、居間でくつろいでいたとき。立っていられない大きな揺れにびっくりしました。避難所ではトイレを流す水がないのでみんなで水くみに行きます。在宅避難している人も手伝ってくれて、みんな大変な中なのに人のやしさが身に染みるというか、心温まります。うちの避難所はみんなで清潔に保っているから、きれいですよ。地域のつながりで頑張っています。日赤のお医者さんが避難所にきて診てくれたのは、心強く感じました。こうやって話を聞いてくれるのもうれしいんです！」



野木 清さん（63歳・輪島市）

岡山赤十字病院救護班の診療を受けた野木さん。臀部にできた粉瘤（ふんりゆう）切開の痛みをこらえ、簡易ベッドの上でうつぶせのまま、見守る日赤の看護師に「人間って、弱いなあ」と言葉を投げかけ…。

「避難所では食生活も糖質ばかりで偏るし、ストレスもある。それでも赤十字の外科の先生に処置してもらえたのは幸運ありがとうございました。輪島朝市の火災で自宅も何もかもなくして落ち込んでいたけれど、もう一度ゼロから頑張るしかな



輪島市のご夫妻

大阪赤十字病院救護班による診療を受け、安心した様子のご夫妻。

「11月に退院し、通院が必要なのに交通が遮断され、病院に行かれん状態です。不安な状態にあるもんで、診てもらえて、話もできて…」（夫）

「何も持ってこれなかったので、日赤さんから毛布をいただけて、すごくうれしいです。避難所の皆さん、喜んでると思いますよ。皆さん下に（日赤の毛布）敷いてらっしゃるでしょう。これ一番最初にいただいて、助かってます」（妻）



松江赤十字病院 河合史保里（薬剤師）

診療業務とともに、避難生活で困る事を情報収集し、避難所の衛生環境整備や、エコノミー症候群予防のための指導を行いました。

活動した七尾市は断水が続いていたので、洗濯やお風呂について不便に感じておられる方が多かったです。この情報を災害対策本部に報告したことで、数日後には洗濯機が設置された避難所もあり、力になれたよう嬉しかったです。

薬剤師としては、自宅から慌てて逃げる際、常用薬とお薬手帳をとっさに持つて逃げたという方もおられ、お薬手帳の重要性が浸透してきているのだと感じました。



益田赤十字病院 大賀 隆憲（作業療法士）

普段と違う多くの業務を抱え、自らも被災している行政職員の方々のストレス緩和を目的とした活動を行いました。

断水により入浴できない方や、屋外作業により身体が冷えておられる方が多く、「ホットタオル」や「足湯」が喜ばれました。中には疲労のため「ハンドマッサージ」の最中に、束の間の眠りにつかれた方もおられました。

かけがえのない日常を支えるこうした活動を継続することなど、レジリエンス^(*)を高める関わりが重要と感じました。（※心の自己回復力）



日赤の災害救護などの活動は、**義援金とは別にお寄せいただく、活動資金（日赤会費・寄付金）に支えられています。**

活動資金へのご協力もよろしくお願いいたします。